

漢文「禁止・願望」識別100題ドリル 解答編

無料ダウンロード(縦書き・印刷可)

Q1. 答え：ア (禁止)

解説：「勿」⇨なかれ。動詞の前に置き「くするな」と相手をやめさせる禁止。書き下し「人に施すこと勿れ」。訳「人に(無理に)押しつけるな」。

Q2. 答え：ア (禁止)

解説：「莫」⇨なかれ。禁止。書き下し「其の過ちを言ふこと莫れ」。訳「その過ちを口にするな」。

Q3. 答え：ア (禁止)

解説：『論語』の有名な一節。「毋」⇨なかれ。禁止。書き下し「己に如かざる者を友とすること毋れ」。訳「自分に及ばない者を友とするな」。

Q4. 答え：ア (禁止)

解説：「無」⇨なかれ。禁止。書き下し「改むるに憚ること無れ」。訳「改めるのをためらうな」。

Q5. 答え：ア (禁止)

解説：『論語』の有名な一節。「勿」⇨なかれ。禁止。書き下し「過ちては則ち改むるに憚ること勿れ」。訳「過ちを犯したら改めるのをためらうな」。

Q6. 答え：ア (禁止)

解説：「勿」⇨なかれ。禁止。書き下し「父母の恩を忘れること勿れ」。訳「父母の恩を忘れるな」。

Q7. 答え：ア (禁止)

解説：「莫」⇨なかれ。禁止。書き下し「人を軽んずること莫れ」。訳「人を見くびるな」。

Q8. 答え：ア (禁止)

解説：「毋」⇨なかれ。禁止。書き下し「学ぶに怠ること毋れ」。訳「学ぶのを怠るな」。

Q9. 答え：ア (禁止)

解説：「無」⇨なかれ。禁止。書き下し「恐るること無れ」。訳「恐れるな」。

Q10. 答え：ア (禁止)

解説：「勿」⇨なかれ。禁止。書き下し「其の言を疑ふこと勿れ」。訳「その言葉を疑うな」。

Q11. 答え：ア (禁止)

解説：「莫」⇨なかれ (文頭)。禁止。書き下し「不善を為すこと莫れ」。訳「悪事をするな」。文中の「不善」は名詞で別物。

Q12. 答え：ア (禁止)

解説：「毋」⇨なかれ。禁止。書き下し「人を欺くこと毋れ」。訳「人を欺くな」。

Q13. 答え：ア (禁止)

解説：「無」⇨なかれ。禁止。書き下し「動くこと無れ」。訳「動くな」。

Q14. 答え：ア (禁止)

解説：「勿」⇨なかれ。禁止。書き下し「復た言ふこと勿れ」。訳「二度と言うな」。

Q15. 答え：ア (禁止)

解説：「莫」⇨なかれ。禁止。書き下し「之に近づくこと莫れ」。訳「それに近づくな」。

Q16. 答え：ア (禁止)

解説：「毋」⇨なかれ。禁止。書き下し「妄りに語ること毋れ」。訳「むやみに話すな」。

Q17. 答え：ア (禁止)

解説：「無」⇨なかれ。禁止。書き下し「師の教へに違ふこと無れ」。訳「師の教えに背くな」。

Q18. 答え：ア (禁止)

解説：「莫」⇨なかれ。禁止。書き下し「金縷の衣を惜しむこと莫れ」。訳「美しい衣を惜しむな」。文末の「なかれ」が禁止の合図。

Q19. 答え：ア (禁止)

解説：「勿」⇨なかれ。禁止。書き下し「憂ふること勿れ」。訳「心配するな」。

Q20. 答え：ア (禁止)

解説：「莫」⇨なかれ。禁止。書き下し「人の拙きを笑ふこと莫れ」。訳「人の下手なのを笑うな」。

Q21. 答え：ア (禁止)

解説：「毋」⇨なかれ。禁止。書き下し「財を貪ること毋れ」。訳「財を貪るな」。

Q22. 答え：ア (禁止)

解説：「無」⇨なかれ。禁止。書き下し「期に後るること無れ」。訳「約束の時に遅れるな」。

Q23. 答え：ア (禁止)

解説：「勿」⇨なかれ。禁止。書き下し「怠ること勿れ」。訳「怠けるな」。

Q24. 答え：ア (禁止)

解説：「莫」⇨なかれ。禁止。書き下し「之を起こすこと莫れ」。訳「彼を起こすな」。

Q25. 答え：ア (禁止)

解説：「毋」⇨なかれ。禁止。書き下し「富を恃むこと毋れ」。訳「富を頼みにするな」。

Q26. 答え：ア (禁止)

解説：「無」⇨なかれ。禁止。書き下し「争ふこと無れ」。訳「争うな」。

Q27. 答え：ア (禁止)

解説：「勿」⇨なかれ。禁止。書き下し「之を食ふこと勿れ」。訳「それを食べるな」。

Q28. 答え：ア (禁止)

解説：「莫」⇨なかれ。禁止。書き下し「怒ること莫れ」。訳「怒るな」。

Q29. 答え：ア (禁止)

解説：「毋」⇨なかれ。禁止。書き下し「自ら欺くこと毋れ」。訳「自分を偽るな」。

Q30. 答え：ア (禁止)

解説：「無」⇨なかれ。禁止。書き下し「多く言ふこと無れ」。訳「多く語るな」。

Q31. 答え：ア (禁止)

解説：「勿」⇨なかれ。禁止。書き下し「人を責むること勿れ」。訳「人を責めるな」。

Q32. 答え：ア (禁止)

解説：「莫」⇨なかれ。禁止。書き下し「酒を飲むこと莫れ」。訳「酒を飲むな」。

Q33. 答え：ア (禁止)

解説：「毋」⇨なかれ。禁止。書き下し「人を妬むこと毋れ」。訳「人を妬むな」。

Q34. 答え：イ (願望)

解説：「欲す」⇨〜んと欲す。願望。書き下し「学ばんと欲す」。訳「(私は)これを学びたい・学ぼうとする」。文末に欲すが来るのが目印。

Q35. 答え：イ (願望)

解説：「願はくは〜ん」⇨どうか〜したい。願望。書き下し「願はくは其の書を見ん」。訳「どうかその書物を見たい」。文頭「願はくは」が合図。

Q36. 答え：イ(願望)

解説：「請ふくん」⇨どうかうさせてください。願望。書き下し「請ふ之を改めん」。訳「どうかこれを改めさせてください」。

Q37. 答え：イ(願望)

解説：「庶幾はくはくん」⇨どうかうであつてほしい。願望。書き下し「庶幾はくは之成らん」。訳「どうかこれが成就してほしい」。

Q38. 答え：イ(願望)

解説：「幸ひにく(せよ)」⇨どうかうしてほしい。願望。書き下し「幸ひに吾が家に来れ」。訳「どうか私の家に来てほしい」。

Q39. 答え：イ(願望)

解説：「欲す」⇨くんと欲す。願望。書き下し「故郷に帰らんと欲す」。訳「故郷に帰りたい」。

Q40. 答え：イ(願望)

解説：「願はくはくん」。願望。書き下し「願はくは子の志を聞かん」。訳「どうかあなたの志を聞きたい」。

Q41. 答え：イ(願望)

解説：「請ふくん」。願望。書き下し「請ふ其の故を言はん」。訳「どうかその理由を言わせてください」。

Q42. 答え：イ(願望)

解説：「欲す」⇨くんと欲す。願望。書き下し「之を見んと欲す」。訳「これを見たい」。

Q43. 答え：イ(願望)

解説：「願はくはくん」。願望。書き下し「願はくは一日の閑を得ん」。訳「どうか一日の暇を得たい」。

Q44. 答え：イ(願望)

解説：「請ふくん」。願望。書き下し「請ふ君に従はん」。訳「どうかあなたに従わせてください」。

Q45. 答え：イ(願望)

解説：「庶幾はくはくん」。願望。書き下し「庶幾はくは之に及ばん」。訳「どうかそれに及びたい(届いてほしい)」。

Q46. 答え：イ(願望)

解説：「幸ひにく(せよ)」。願望。書き下し「幸ひに我に教へよ」。訳「どうか私に教えてほしい」。

Q47. 答え：イ(願望)

解説：「欲す」〓〓くと欲す。願望。書き下し「千里の目を窮めんと欲す」。訳「千里の遠くまで見尽くしたい」。

Q48. 答え：イ(願望)

解説：「願はくはくん」。願望。書き下し「願はくは君が臣と為らん」。訳「どうかあなたの臣下になりたい」。

Q49. 答え：イ(願望)

解説：「請ふくん」。願望。書き下し「請ふ其の詳らかを問はん」。訳「どうか詳しいことを尋ねさせてください」。

Q50. 答え：イ(願望)

解説：「欲す」〓〓くと欲す。願望。書き下し「国に報いんと欲す」。訳「国に報いたい」。

Q51. 答え：イ(願望)

解説：「願はくはくん」。願望。書き下し「願はくは之を留めん」。訳「どうかこれを留めおきたい」。

Q52. 答え：イ(願望)

解説：「請ふくん」。願望。書き下し「請ふ之を試みん」。訳「どうかこれを試させてください」。

Q53. 答え：イ(願望)

解説：「欲す」〓〓くと欲す。願望。書き下し「之を助けんと欲す」。訳「これを助けたい」。

Q54. 答え：イ(願望)

解説：「願はくは〜ん」。願望。書き下し「願はくは与に行かん」。訳「どうか一緒に行きたい」。

Q55. 答え：イ(願望)

解説：「請ふ〜ん」。願望。書き下し「請ふ此に留まらん」。訳「どうかここに留まらせてください」。

Q56. 答え：イ(願望)

解説：「欲す」〜んと欲す。願望。書き下し「其の名を知らんと欲す」。訳「その名を知りたい」。

Q57. 答え：イ(願望)

解説：「願はくは〜ん」。願望。書き下し「願はくは早く至らん」。訳「どうか早く着きたい」。

Q58. 答え：イ(願望)

解説：「請ふ〜ん」。願望。書き下し「請ふ教へを受けん」。訳「どうか教えを受けさせてください」。

Q59. 答え：イ(願望)

解説：「欲す」〜んと欲す。願望。書き下し「河を渡らんと欲す」。訳「川を渡りたい」。

Q60. 答え：イ(願望)

解説：「庶幾はくは〜ん」。願望。書き下し「庶幾はくは之を全うせん」。訳「どうかこれを全うしたい」。

Q61. 答え：イ(願望)

解説：「幸ひに〜(せよ)」。願望。書き下し「幸ひに我が罪を恕せ」。訳「どうか私の罪を許してほしい」。

Q62. 答え：イ(願望)

解説：「願はくは〜ん」。願望。書き下し「願はくは大王に見えん」。訳「どうか王にお目にかかりたい」。

Q63. 答え：イ(願望)

解説：「請ふくん」。願望。書き下し「請ふ之を書せん」。訳「どうかこれを書かせてください」。

Q64. 答え：イ(願望)

解説：「欲す」⇒「〜と欲す」。願望。書き下し「君に語らんと欲す」。訳「あなたに語りたい」。

Q65. 答え：イ(願望)

解説：「願はくは〜ん」。願望。書き下し「願はくは左右に事へん」。訳「どうかおそばにお仕えしたい」。

Q66. 答え：イ(願望)

解説：「欲す」⇒「〜と欲す」。願望。書き下し「山に登らんと欲す」。訳「山に登りたい」。

Q67. 答え：ウ(その他の否定)

解説：「不」⇒「〜」。ただの否定で命令ではない。書き下し「行かず」。訳「行かない」。「勿(なかれ)⇒「行くな」との違いに注意。

Q68. 答え：ウ(その他の否定)

解説：「不」⇒「〜」。否定。書き下し「其の故を知らず」。訳「その理由を知らない」。禁止ではない。

Q69. 答え：ウ(その他の否定)

解説：「非」⇒「〜」。否定。「〜でない」と打ち消す否定。書き下し「吾が罪に非ず」。訳「これは私の罪ではない」。願望でも禁止でもない。

Q70. 答え：ウ(その他の否定)

解説：再読文字「未」⇒「〜」。否定。「〜してない」という否定。書き下し「未だ嘗て見ず」。訳「まだ一度も見えていない」。禁止・願望ではない。

Q71. 答え：ウ(その他の否定)

解説：この「無」は存在の否定「なし」。命令の「なかれ」ではない。書き下し「城中人無し」。訳「城の中に人がいない」。文頭でなく述語位置なので禁止と

区別。

Q72. 答え：ウ（その他の否定）

解説：この「莫」は「なし（～する者はいない）」の意で否定。命令の禁止ではない。書き下し「之を知る者莫し」。訳「これを知る者はいない」。

Q73. 答え：ウ（その他の否定）

解説：「弗」≡「不と同じ否定」。書き下し「救ふこと能はず」。訳「救うことができない」。禁止ではない。

Q74. 答え：ウ（その他の否定）

解説：「不如」≡「に如かず」に及ばない（比較の否定）。書き下し「帰るに如かず」。訳「帰るのが一番だ（帰るに及ばない）」。禁止・願望ではない。

Q75. 答え：ウ（その他の否定）

解説：「非」≡「ならず。否定。書き下し「其の人に非ず」。訳「その人ではない」。

Q76. 答え：ウ（その他の否定）

解説：再読文字「未」≡「いまだ」。書き下し「未だ成らず」。訳「まだ成し遂げていない」。

Q77. 答え：ウ（その他の否定）

解説：この「莫」は最上を表す「～よりなるは莫し（なし）」の否定。書き下し「焉より強きは莫し」。訳「これより強いものはない」。禁止ではない。

Q78. 答え：ウ（その他の否定）

解説：「不敢」≡「あへて～ず」≡「あえて～しない」。書き下し「敢へて進まず」。訳「あえて進まない（進んで前には出ない）」。禁止「勿」とは別。

Q79. 答え：ウ（その他の否定）

解説：この「無」は存在の否定「なし」。書き下し「民信無し」。訳「民に信頼がない」。命令の「なかれ」ではない。

Q80. 答え：ウ（その他の否定）

解説：「非」⇧あらず。否定。書き下し「聖人に非ず」。訳「私は聖人ではない」。

Q81. 答え：ウ（その他の否定）

解説：『論語』に基づく句。再読文字「未」⇧いまだくず。書き下し「未だ生を知らず」。訳「まだ生（生きること）さえわかっていない」。否定であつて禁止・願望ではない。

Q82. 答え：ウ（その他の否定）

解説：『論語』の有名な一節。「不」⇧ず（二か所とも否定）。書き下し「人の己を知らざるを患へず」。訳「人が自分を知らないことを心配しない」。禁止ではない。

Q83. 答え：ウ（その他の否定）

解説：「非」⇧あらず。「くでない」と打ち消す否定で、禁止でも願望でもない。書き下し「此れ人の情に非ず」。訳「これは人の情ではない」。

Q84. 答え：ウ（その他の否定）

解説：「弗」⇧ず。否定（不と同じ）。書き下し「其の声を聞かず」。訳「その声が聞こえない」。

Q85. 答え：ウ（その他の否定）

解説：再読文字「未」⇧いまだくず。書き下し「未だ有らず」。訳「まだ存在しない（いない）」。

Q86. 答え：ウ（その他の否定）

解説：二重否定「不可不く」⇧くざるべからず⇧くしなければならぬ。書き下し「学ばざるべからず」。訳「学ばないわけにはいかない」。否定の組み合わせで禁止・願望ではない。

Q87. 答え：ウ（その他の否定）

解説：「非」⇧あらず。否定。書き下し「人木石に非ず」。訳「人は木や石ではない（感情がある）」。

Q88. 答え：ウ（その他の否定）

解説：「不得已」 〓 已むを得ず 〓 どうしようもない。書き下し「已むを得ず」。訳「やむをえない」。否定であつて禁止ではない。

Q89. 答え：ウ（その他の否定）

解説：再読文字「未」 〓 いまだくず。書き下し「未だ可からず」。訳「まだよくない（してはいけない段階だ）」。

Q90. 答え：ウ（その他の否定）

解説：ここは「不欲」 〓 欲せず 〓 望まない、で否定。「欲す（くと欲す）」の願望とは形が違う点に注意。書き下し「此を欲せず」。訳「これを望まない」。 〓 答えはウ。

Q91. 答え：ウ（その他の否定）

解説：ここの「莫」は「くより大なるは莫し（なし）」の最上表現で否定。書き下し「孝より大切なものはない」。禁止ではない。

Q92. 答え：ウ（その他の否定）

解説：「非」 〓 あらず。否定。書き下し「独り我のみに非ず」。訳「ただ私だけではない」。

Q93. 答え：ウ（その他の否定）

解説：「不」 〓 不。否定。書き下し「千里を遠しとせず」。訳「千里の道も遠いと思わない」。禁止・願望ではない。

Q94. 答え：ウ（その他の否定）

解説：再読文字「未」 〓 いまだくず。書き下し「未だ晩からず」。訳「まだ遅くない」。否定。

Q95. 答え：ウ（その他の否定）

解説：「不能」 〓 くこと能はず 〓 できない。書き下し「去ること能はず」。訳「立ち去ることができない」。否定であつて禁止ではない。

Q96. 答え：ウ（その他の否定）

解説：ここの「無」は存在の否定「なし」。書き下し「天に二日無し」。訳「天に二つの太陽はない」。命令の「なかれ」ではない。

Q97. 答え：ウ（その他の否定）

解説：二重否定「非不」⇒「ざるに非ず」⇒「しないのではない」。書き下し「説ばざるに非ず」。訳「あなたの道を喜ばないのではない」。否定の組み合わせ。

Q98. 答え：ウ（その他の否定）

解説：『論語』の有名な一節。「不亦乎」⇒「またぐずや」⇒「なんとくではないか（詠嘆的反語）。否定の形であり禁止・願望ではない。書き下し「亦樂しからずや」。訳「なんと楽しいことではないか」。

Q99. 答え：ウ（その他の否定）

解説：再読文字「未」⇒「いまだぐず」。書き下し「未だ仁ならず」。訳「まだ仁とはいえない」。否定。

Q100. 答え：ウ（その他の否定）

解説：ここの「不願」⇒願はず⇒望まない、で否定。文頭の「願はくはくん」（願望）とは形が違う点に注意。書き下し「富貴を願はず」。訳「私は富や地位を望まない」。⇒答えはウ。

 あわせて読みたい

漢文「禁止・願望」の句法をやさしく解説

誰でも古典塾 kotemosensei.com